

島根県邑南町で『野菜苗』農家として就農を目指す方を募集しています。

地域おこし協力隊としての3年間の活動を通じて自営就農に必要な技術や知識を習得できます！

募集目的・募集人数

農業の担い手確保や持続的な産地の発展を目指して、以下のとおり新規就農希望者を募集します。

- R8年度活動開始 2人 (活動開始時期: R8年4月) ※4月活動開始が難しい場合は応相談

求める人物像

- 野菜苗農家として就農を目指し、邑南町での田舎暮らしを楽しめる方
- 就農後も技術向上、経営改善に取り組み、責任ある農業経営ができる方
- 18歳~46歳の方 (令和11年4月1日時点の年齢が49歳以下の方)
- その他「おーなんアグサボ隊」の応募条件を満たす方 ※『おーなんアグサボ隊募集要項』参照

就農までの流れ及び知識・技術の習得方法

1年目: 基礎研修

研修専用場所でJAや県の指導のもと野菜（育苗含む）、花き、果樹の栽培を行い、農業の基礎知識を学びます。

また、島根県立農林大学校（短期養成コース）に入学して、野菜の栽培技術のほか、経営管理に必要な知識などを学びます。



2年目: 専門研修

JAの育苗施設や町内の苗農家のもとで専門技術を学びます。加えて、就農予定地の確保など隊員と担い手を求める地域とのマッチングを行います。



3年目: 就農準備

引き続き専門研修を行なながら、就農計画の作成など就農に向けた準備を行います。

農地・住居の確保

【農地】

研修期間中に地域とのマッチングを行い、就農予定地を確保します。

農地の確保に向けては農業委員会や町、JAなど関係機関の支援を受けることができます。

【住居】

邑南町への移住にあたっては町営住宅に入居することができます。

また、町内には邑智郡内唯一の救急告示病院があるほか、保育所9カ所、小学校8校、中学校3校、高校1校、養護学校1校があり、医療環境や教育環境が充実しています。

経営モデル

下記の支援制度を活用して就農する場合の経営モデルです。

○ 自営就農

野菜苗ポット数	120,000 ポット
うち 春苗	36,000 ポット
うち 夏苗	36,000 ポット
うち 秋苗	48,000 ポット

・収支試算

販売額	10,703,000 円
経費	7,497,444 円
所得	3,205,556 円
(所得率)	30%

【販売方法】

苗農家として生計を立てるためには『販路の確保』が重要です。

この経営モデルでは、JAしまねとの契約栽培（近隣のホームセンターで販売）を想定しており、販路に困ることはありません。

なお、販路に制限はないため余剰分の苗は地域の産直市等で個人販売を行うこともできます。

※ 就農5年後の経営モデルの一例であり、所得を保証するものではありません。

※補助事業の内容変更や資材高騰等により設備投資額や所得は経営モデルから変動する場合があります。

就農支援

【研修期間中】

報償費：266,000円／月（地域おこし協力隊・最長3年間）

【就農後】

①経営発展支援事業（機械・施設導入）

支援額：上限750万円

負担区分：（国）1/2 （県）1/4 （本人）1/4（借入が必須）

※ ①については「就農時に49歳以下」の認定新規就農者が対象となります。

②自営就農開始支援事業（機械・施設導入）

支援額：上限1,000万円

負担区分：（県）1/3 （本人）2/3

③邑南町地域おこし協力隊起業・事業承継支援補助金

支援額：上限100万円

負担区分：（町）10/10

